

代々木病院の理念

ヒューマニズムにもと
づく医療・介護の実践

くらしと健康

発行 医療法人財団 東京勤労者医療会 1部60円
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷1-30-7
TEL (3404) 7661
E-mail address yo_sosiki@tokyo-kinikai.com
友の会会員は会費に購読料がふくまれています。

安心とゆとりがほしい

格差をなくしてほしい
大企業優先でなく庶民に目を向けてほしい



高齢者実態調査から

2006年11月、全日本民主医療機関連合会の提起を受け、勤医会では渋谷地域6事業所の職員96人が87人の代々木健康友の会会員から聞き取りを行いました。
(同調査推進委員会事務局長・嘉瀬秀治)

医療費負担を減らしてほしい

介護保険料・負担を減らし、使いやすくしてほしい

困ったときに入所できる施設を

老後が安心して暮らせるよう福祉の充実を

障害者に対してもっと援助を

憲法改悪反対、戦争のない平和な国づくりを

都営住宅をふやして

シルバーパスを安くして

五輪誘致よりも都民の福祉充実を

暮らしを良くしてほしい

調査協力会員さんの医療制度改善等おもな要求

訪問先は高齢者のみの世帯が3分の2で、マンション・一戸建てなど自宅所有が72.4%でした。多くは古くから住んでいる方です。
年金受給は91%、なりしは4.5%でした。収入源では年金が圧倒的に多い。財産収入(多くは家賃収入)がある方も25%(4人に1人)あります。一方、預貯金の取り崩しが15%(約6人に1人)もいます。経済的には「苦しい」という回答も約4割ありました。「保険料、税金の値上げの影響」では、半分の1、近所付き合いがなく、健康に格差があること、多くの方が不安を持ちながら過

訪問先は高齢者のみの世帯が3分の2で、マンション・一戸建てなど自宅所有が72.4%でした。多くは古くから住んでいる方です。
年金受給は91%、なりしは4.5%でした。収入源では年金が圧倒的に多い。財産収入(多くは家賃収入)がある方も25%(4人に1人)あります。一方、預貯金の取り崩しが15%(約6人に1人)もいます。経済的には「苦しい」という回答も約4割ありました。「保険料、税金の値上げの影響」では、半分の1、近所付き合いがなく、健康に格差があること、多くの方が不安を持ちながら過

こと明らかにしている。また、戦争体験世代の特徴として、重税、医療費や介護保険

私たちの声が、厚労省動かす 介護ベッドの制限緩和へ 厚労省 4月実施方針

昨年改悪された介護保険制度によって、軽度者(要支援、要介護1、要介護2)の介護ベッド利用が制限されましたが、新聞報道によれば、厚生労働省は2月19日、利用制限を一部緩和する方針を決めました。「医師の意見」にもとづいた判断があれば、介護ベッドが利用できることも可能です。4月実施予定です。

今回の厚労省の方針では、①閑節リウマチなど時間帯によって頻繁にベッドが必要②末期がんなど状態が急速に悪化することが確実に見込まれる③福祉用具によって症状の重篤化が回避できるせんそくなどに該当し、かつ「医師の意見」適切なケアマネジメントの結果を踏まえる」ことを条件にしています。

東京大気汚染公害裁判全面解決を迫る
3・16あおぞら総行動
■2007年3月16日(金)午前10時
■トヨタ東京本社前(水道橋)集合

モノクロ